

**【副島隆彦先生の最新言論からトレーダー・
「ジェフリー・エプスタイン」の暗殺疑惑について考える！】**

⇒編集後記

~~~~~

**どうもゆうです！**

**さてさて、私は副島先生の学問道場でよく  
政治経済を  
学ばせていただいているのですが**

**この前大変興味深い記事を拝見しておりました。**

**そうそれが件名に書いた、  
世界でも今騒がれている**

**元ヘッジファンド・トレーダーであった  
ジェフリー・エプスタインの自殺についてです。**

**そう、これは暗殺ではないか？  
ということで世界では疑われてるわけです。**

それでこの辺で副島先生が書かれていましたので  
学びたいと思います。

編集後記で！



【The-Third システム】メール・お電話が殺到しております。



さてさて、昨日ですが

ようやく最新型の

裁量+EA（自動売買）で

「負けないことを最優先」して

利益を月利5～10%コツコツあげて複利かけていこう

という真面目？といったらあれですが

堅実な内容である

**【THE THIRD (ザ サード)】**が

期間限定の公開となりまして

大変な人気ですね～～

【すごい人気】

⇒ [http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/the\\_third/](http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/the_third/)

(このリンクから入って購入された方は  
サポート期間が6ヶ月と書いてますが  
私のメルマガ経由になりますのでサポート期間が  
1年となります)

ちなみに今電話やメールが殺到してるようで  
随時、順番に対応してる、とのことですよ。

それで今回の内容は公開前に書いてるのですが

全てにおいて100%とか絶対勝るとか  
誰でも勝るとか、そういうものは  
世の中にありませんので、

そしてリスクをどう考えて  
「負けないで」トータルで利益につなげるか  
という部分が「投資」ですから、

そういった考え方を理解いただいている方  
にご検討いただければ、ということで  
公開してますが

ただ現実として「負けないために裁量を入れて」  
その上でEA稼働する、というやり方で

3年3ヶ月間実際の実運用で利益が出てるのが  
今回のシステムですね。

システム会社さんでも大量のEAを検証した上で  
唯一生き残ってるのがこれです、

さらにそこに裁量を入れて、さらに「負けないように」  
工夫していくタイプの運用スタイルになります。

それで今回のシステムはそういった一攫千金狙いの  
ギャンブラー的な情報弱者？的な感じの方ではなく

結構投資歴が長いような本当の投資家さんたちに  
注目いただいて人気な商品ですね～

【サポートは6ヶ月と記載されてますが、  
私の読者のあなたは1年になります】

⇒ [http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/the\\_third/](http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/the_third/)

さて、それで今日は

こちらの

The-Third システムですが

事務局の市原さんよりあなたに

引き続きメッセージです！



**【The-Third システム】メール・お電話が殺到しております。**

---

▼8月19日運用成績（ハイリターン運用）

⇒ <http://the-third.net/img/8.19.png>

| docomo 11:49 80% |  | 日 | 週 | 月 | カスタム                |
|------------------|--|---|---|---|---------------------|
| 1.10922          |  |   |   |   | 245                 |
| EURUSD,          |  |   |   |   | 2019.08.19 05:22:00 |
| 1.10908          |  |   |   |   | 96                  |
| EURUSD,          |  |   |   |   | 2019.08.19 08:46:05 |
| 1.10876          |  |   |   |   | -1 205              |
| EURUSD,          |  |   |   |   | 2019.08.19 08:54:10 |
| 1.10886          |  |   |   |   | -1 098              |
| EURUSD,          |  |   |   |   | 2019.08.19 08:59:02 |
| 1.10895          |  |   |   |   | -1 002              |
| EURUSD,          |  |   |   |   | 2019.08.19 10:19:01 |
| 1.10992          |  |   |   |   | 128                 |
| EURUSD,          |  |   |   |   | 2019.08.19 10:49:31 |
| 1.11056          |  |   |   |   | 4 998               |
| EURUSD,          |  |   |   |   | 2019.08.19 13:55:00 |
| 1.10985          |  |   |   |   | -757                |
| EURUSD,          |  |   |   |   | 2019.08.19 13:56:13 |
| 1.10987          |  |   |   |   | -757                |
| EURUSD,          |  |   |   |   | 2019.08.19 13:56:57 |
| 1.11107          |  |   |   |   | 2 132               |
| 損益:              |  |   |   |   | 4 388               |
| クレジット:           |  |   |   |   | 0                   |
| 証拠金:             |  |   |   |   | 0                   |
| 出金:              |  |   |   |   | 0                   |
| 残高:              |  |   |   |   | 4 388               |



気配値



チャート



トレード



履歴



設定

利益 : 4,388 円

日々の運用結果を更新していきますので  
ご参考にしてください。

---

ゆうさんのメルマガ読者様の皆様、

お世話になっております、  
システム運営事務局の市原です。

昨日、ゆうさんの読者様限定で  
公開させていただいた資産形成システム  
【The-Third】の詳細ページは  
ご確認頂きましたでしょうか？

---

★☆☆☆★The-Third システム★☆☆☆☆

⇒ [http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/the\\_third/](http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/the_third/)

※期間限定での公開となります

---

既にご参加された方、  
改めて今後とも宜しくお願い致します。



是非息の長い運用を心掛けて頂き、  
コツコツと資産を増やしていきましょう。

そして、現在迷っている方、  
弊社の方にもお問い合わせの  
メールやお電話が殺到しており、  
順次ご対応させて頂いております。

特に電話は繋がりにくい場合が多いので、  
メールをお送りいただけたら  
サポートチームの方でお返事させていただきます。

▼お問い合わせはこちら

info@the-third.net

=====

分からないことなどの疑問点を  
解決していただいてから、  
正しくシステムを稼働していただけたらと思います。

▼3年3ヶ月で561%超え

⇒ [http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/the\\_third/](http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/the_third/)

今回、ゆうさんの読者様以外の公開は、  
一切しておりませんので、  
このメールをご覧いただいている方のみ  
手にする事が可能となっております。

また、期間限定の公開となっているため、  
希望する方はお早めにご検討くださいませ。

---

◆あなたは最近いつ笑いましたか？

---

ここ数日間、  
弊社のシステムの話ばかりでしたので  
今回は少し趣向を変えて書いてみようと思います。

弊社で事業運営していく上で、  
皆一貫してとても大切にしている事です。

・  
・  
・  
・

突然ですが、

**あなたは最近心から笑っていますか？**

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

急に変な質問に聞こえるかもしれませんが、  
笑うことは私たちが生きていく上で  
非常に大切なことです。

「笑い」には、ストレス解消効果や、  
老化防止、免疫向上、さらには…

『最高の抗がん剤』とも言われています。

もちろん健康面だけでなく、  
笑いには人を寄せ付ける力があり、  
出世・成功を呼び寄せたりもします。

よく笑う人には人が集まっている  
イメージがありませんか？

よく笑う人と一緒にいると、  
プラス思考になり、新たな考え・発想が  
浮かんできたりしませんか？

子供の頃は面白ければ、楽しければ  
無邪気に笑っていたのに、  
最近は子供の時のように笑うことが少なくなった。。

という人が多くいます。

実際に、子供と大人とで、  
「1日に笑う回数」のデータがあり、

◎子供は1日に300~400回

◎大人は20回程度…

比較してみても、明らかに違います。

その差はなんと『20倍』です。

~~~~~

大人になると、
生活面や金銭面、人間関係など、
常に考えなければいけないことがあり、
その結果、笑う回数がこのように違ってきます。

もう一度子供の頃の様に…

というのは急には難しいかもしれませんが、
毎日笑うことを少しでも心掛けてみて下さい。

笑うことを少し心掛けるだけでも、
人間関係が変わり、人が集まり、
それが仕事・生活面に直結し、
やがて金銭面にも影響してくるかと思えます。

なので、
弊社では一人でも多くの会員様が
笑顔になるよう個々のやり取りをいつも重要視しております。

特にこのようなインターネット上でのやり取りだけだと
画面の向こう側にいる方の事を把握することは出来ません。

弊社からの一方通行ではなく、

~~~~~

定期的なキャッチボールを是非お願いします。

~~~~~

運用をする上で必要不可欠な
設定方法が分からなかったり、

実際運用して上手くいった、
なかなか上手くいかない…

些細な事でも良いので、
何でもご連絡ください。

常駐しているサポートチーム含めて、
全力でサポートさせて頂き不安な事は
一緒に解決していければと思っています。

不安を解決して正しく運用することによって
先々に参加されている方の様に、
このような結果を招き、自然と笑顔になることでしょう。

▼会員様 1 : 10 万から 13 万円に !

⇒ <http://the-third.net/img/814-0.png>

▼会員様 2 : 今週早速 2 万円稼げました ^^

⇒ <http://the-third.net/img/814-1.png>

▼会員様 3 : 半年で 35 万円ほどプラスです !

⇒ <http://the-third.net/img/814-2.png>

▼会員様 4 : 先週だけで 8 万円以上利益 !

⇒ <http://the-third.net/img/814-3.png>

▼会員様5：毎月安定して月利10%以上確保！

⇒ <http://the-third.net/img/814-4.png>

少しでも今より金銭面も豊かになれば、
自然と笑顔も出てきますので、
自分の為にも周りの方のためにも、
正しい資産運用を心掛けてください。

常日頃から会員様にお伝えしておりますが、
急がば回れ、塵も積もれば…
目先の利益よりも長期目線での運用が、
やがて大きな資産へと激変していきます。

★☆☆☆★The-Third システム★☆☆☆★

⇒ http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/the_third/

※期間限定での公開となります

私たちはあなたからのご連絡を
楽しみにお待ちしております。

今日も最後までお読みいただき、
ありがとうございました。

システム運営事務局
市原

=====

以上です！！

それで上にも書いておりますが

あまりにも一喜一憂しすぎるのは相場では問題と

言われますが

日々の生活では笑うってのは大事ですよ。

ちなみに私はマレーシアに住んでまして

そこで日々モールなんかに行くわけですが

もう昼間～夕方は子供の天国のようになってまして

子供たちが すさまじいエネルギーで

笑いまくってまして、

子供の笑いのパワーはすごいな～なんていつも

思います。

子供がいるお父さんお母さんは分かるでしょうが

まあ子供の笑いのパワーってすごいものですよ。

一方、大人になると笑うことが20分の1に

減ってしまうってのはなんとも
悲しいことですね。

それで今回の THE THIRD ですが
ちゃんと安定して稼いでる生徒さん、会員さんの
写真なんかも

写真 OK の人はいただけてますが
自然な笑顔が素敵ですね～

★★★★★The-Third システム★★★★★

⇒ http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/the_third/

※期間限定での公開となります

それで例えばページにもありますが

平田さんという会員さんがいらっしやいまして

この方なんかは 低リスク運用をずっと続けた方

ですよね。

実際に運用された平田さんは
以下のように手紙で書かれております



=====

システム運営事務局 御中

いつもお世話になっており、
大変丁寧なサポート心より感謝しております。

Myfxbook の成績もお送りしますので、
是非ご確認いただけたらと思います。

もしどこかでお使いになるようでしたら、
金額の部分だけ伏せて頂ければ幸いです。

このシステムを使わせていただいた
感想なのですが、

まず、「低リスク」という言葉が
真っ先に浮かび上がります。

利益が出そうなところだけ運用させて、
それ以外はリスクを回避するために、

無理なトレードはしないという判断があるので、
もの凄く安心して相場を見ることができます。

時々、もう少しトレードしたいというときもありますが、
それではリスクの可能性もあるということですよね（笑）

リスクが完全排除して稼働していくので、
変なストレスもなく
トレードを見ているのが楽しいです。

あと、使い始めてからなんだかんだもう2年近く経ちますが、
アップデートや最適化の作業は
一切必要なく素晴らしいですね。

日々利益が積みあがっていているのを
見るのが一番の楽しみです。

私自身もこれまで色々なシステムを使ってきましたが、
口座から出金したのは今回が初めてなんですよ。

投資で増えたお金はこんなにも
嬉しいものなのかというほどです。

このシステムだけは長期目線で
運用していきたいと思っていますので、
今後ともどうか宜しくお願い致します。

またご連絡致します。

=====

以上です！

それで平田さんも書かれておりますが

今回の THE THIRD はサポートが相当しっかりしてる

というところが特徴ですよ。

やはり自分ひとりで運用していると・・・

まあ問題として「稼動したらリスクが上がると

アナウンスされてるところで稼動しちゃう」

ってのはあると思うんですね。

どうしても1人だと欲望が先行してしまうわけです。

が、今回はサポートなんかもありますから

そことやりとり、コミュニケーションをすることで

この辺のあなたの考え方を事務局と同期できますから

それが何気に強いのではないかな～と

会員さんの具体的な声なんかを見ても思います。

平田さんが書かれてますが

「時々、もう少しトレードしたいというときもありますが、
それではリスクの可能性もあるということですよね（笑）」

ってありますが、

ここでたぶん1人で運用してたらこの方なんかも
運用継続してマイナス食らってたかもしれないですが

サポートを受けながらそこでちゃんと
リスクがあがるところは稼働停止させて

人生初めての口座から出金を経験できた、わけですね。

それなので今回の裁量+EA自動売買の

THE THIRD はその辺にあるEA単体で売られてるものと

少し違いまして、

EA 購入後の「オンオフ判断用の相場分析」ってのが

実はもっとも大事なものになるのかな？

と私は考えております。

★★★★★The-Third システム★★★★★

⇒ http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/the_third/

※期間限定での公開となります

それなのでひよっとしたら

今まで EA を購入された方っていらっしゃるかも

しれませんが

かなり大きな違いが、

やはり

「購入後のサポートや
テレグラムで送られてくる相場分析」だと

思います。

具体的には「オンオフの判断基準」が得られる内容と

なっております

例えば最近だと以下の内容が会員さんに共有されてます。

(会員さんに共有された内容)

=====

テレグラムでも情報をシェアさせて
頂いておりますが、

夏休み期間の8月、なかなかシステムを
稼働させることが難しい相場となっております。

この時期や年末年始は基本的にトレードを
するべき相場ではないと言われております。

弊社では毎年ほとんど稼働をしていないため慣れておりますが、
最近ご参加された方にとってはもどかしい期間かと思われれます。

ですが、本システムの目的は稼働させることではなく、
1%でも利益を残すことですので、

少しでも不向きな相場の場合は、
極力運用することを控えております故、
ご理解いただけたらと思います。

そんな中、もうひとつの運用方法を共有させて頂いている、
「ハイリターン運用」を実践されている方々は、
乱高下ある相場の中でも着実に利益を積み重ねております。

今回も嬉しいご報告を頂きましたので、
共有させて頂ければと思います。

多少のリスクを取りながら大きな利益を狙っていく、
ハイリターン運用ですが、直近の相場でも
『利益率 10~30%前後』 毎月出続けております。

とても大きな利益ですが、
もちろんリスクもゼロではありませんので、

あくまでも余剰資金での運用をお伝えしており、
出た利益は都度出金するなど、
徹底した資金管理も推奨しております。

また、上記でもお伝えしました、
不向きな相場ときは通常よりロットを抑えたり、
その期間中はシステム停止するなどの裁量判断も加えながら、
息の長い運用をしていただけたらと思います。

通常の子守りの運用と、
ハイリターンな攻めの運用と分けて、
着実な資産形成を心がけていただければ幸いです。

尚、ハイリターン運用に関しまして、

会員サイト内にも記載してありますので、
ご確認ください。

それでは、引き続きよろしくお願ひ致します。

=====

以上です！

といった感じでして、

こういう EA（自動売買）の運転指針とでも

言いましょうか、

そういうのが定期的に届くので
これに従って、オンオフの判断をあなた自身で

入れていくってことになりますよね。

通常は EA ってのは売り切り型といって

「これであなたが億万長者になるのは、はい確定～
みたいな・・・」

やつが多く、

そして大体というかほぼ全部が
ほったらかしで破綻していくっるのが

「EAの悲しき歴史」だったと私は見ているのですが
(これは過去痛い目を見た人はみな知ってる。)

この THE THIRD の場合は EA にある程度トレードを
自動化させるのですが

そこで EA のオンオフ判断基準の相場分析なんかも
同時に学べるので

それでプロのファンドトレーダーのように
EA のオンオフの基準なども学べて

「より保守的な運用」ができるってところが
他との大きな違いだ、と私は考えておりますよね。

テレグラムでの分析やサポートが相当しっかりしてる、
んですね。

ということで100%とか絶対がない相場の中、
そこでしっかりと3年3ヶ月、安定して利益を伸ばしてきたのが
この THE THIRD ですね。

それで本来はこの価格の5倍くらいが
本来の市場の妥当な価格という認識なのですが

今回は・・・ページにある価格帯でOKいただいたので
限定公開している、って感じです。

ということで

意識が大もうけではなくて

「ちゃんと負けないで最終的に利益を計上していこう」

っていう投資家の考え方が

もしあなたにありましたら、
かなり活用いただけるのが THE THIRD かと
思います。

ということで昨日公開しまして
かなり人気でありますので

期間限定公開となっておりますので

是非あなたが 大もうけすることより
負けないことを重視するスタイルであれば

マッチすると思いますので

ページもご覧くださいね～～

★☆☆☆☆The-Third システム★☆☆☆☆

⇒ http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/the_third/

※期間限定での公開となります

追伸・・・それであらかじめお伝えすると、

今回は私のメルマガ読者のあなたは

「サポート期間通常6ヶ月⇒1年」

でOKいただいておりますね～～

一応今回の募集は私のメルマガ限定募集なので

リンクから購入された方は

すべて「1年間のサポート期間」となります。

EA運用において色々判断の迷いとか

オンオフ、どうしようみたいのがあると思いますが

その辺もやはり事務局さんとのコミュニケーション通じて

会員さんたちは EA のオンオフの感覚を身に着けてたりしますので

そのサポート期間が 1 年というのは心強いと思います。

ページの上に

「メルマガ読者限定募集」

と書いてありましたらその 1 年間のサポート対象と

なりますので、

ぜひ購入されたら

強固なサポートもご活用くださいね～

☆☆☆☆★The-Third システム☆☆☆☆

⇒ http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/the_third/

※期間限定での公開となります

=====**編集後記**=====

さてさて、ここ最近ですが
もう世界がすさまじい変化、勢いで動いておりますね。

今日は実はN国党の立花さんが今まで散々政治家を
嵌めてきた文春と本格的に闘争しようと
動き出していたり、

かなり扱いたいことがあったのですが
その中でずばぬけて、ヤバかった記事が
副島先生の記事でした。

ずばり世界ではこの1週間
上に書いた
元ヘッジファンドトレーダーとして巨万の富を築いて

児童買春で逮捕されたりした
ジェフリー・エプスタインの不可解な死について
色々議論が出てるわけですが

この副島先生の重たい掲示板への
書き込みは
すごいものだ、

と私は思いました。

それで私のメルマガでは
憲法 21 条言論表現の自由という自由権を大変重視しておりますので
今日はそれを元に副島先生の言論も掲載して

考えていきたいと思えます！

アメリカでは「影で支配するディープステート」というのが
すごいこの数年で広まったけども、
実際は非常に根が深い問題でしょうし、

このジェフリー・エプスタインは暗殺されたのかも
しれませんがこういう政治を私たち自営業者は知る必要があると思えます。

それでは副島先生の書き込みから見てみましょう！

以下です

副島隆彦の学問道場
重たい掲示板より引用

↓↓

=====

殺されたジェフリー・ Epstein が、アメリカの超財界人の
恐ろしい秘密の儀式の主催者だった。

投稿者：副島隆彦

投稿日：2019-08-11 21:26:35

副島隆彦です。今日は、2019年8月11日（日）です。

盛夏（せいか）で、カラカラの猛暑が続いている。

早く、台風10号が、雨嵐（あめあらし）を持ってきてほしい。
ところが、この台風10号は、小笠原諸島の辺（あた）りに、
停滞していて、なかなか北上しない。 ふざけた野郎だ。

以下に、載せる記事は、極めて、不愉快な、記事だ。

この NY の拘置所（こうちしょ）の中で、
10日に、首をつって「自殺」した、と報じられた、

ジェフリー・ Epstein 被告（66歳）、というのは、
アメリカの秘密結社の大幹部で、

儀式殺人（リチュアル・マダー）で、殺されたのだ。
Epstein は、いつ殺されるか、と、私は、ずっと、凝視していた。

やっぱり、NYの 警察、検察の 取り調べ中に、
こうやって、口封じで、殺された。

(転載貼り付け始め)

○ 「 性的搾取で起訴の米富豪自殺 = トランプ氏と親交 」

2019年8/10(土)

ジェフリー・エプスタイン被告 = 米ニューヨーク州性犯罪者登録簿から
(AFP時事)

【ニューヨーク時事】米紙ニューヨーク・タイムズ（電子版）によると、
多数の少女らに対する性的搾取で7月に起訴された
富豪のジェフリー・エプスタイン被告（66）が10日朝、

ニューヨーク市内の勾留施設内で
首をつって死亡しているのが見つかった。

自殺とみられる。

被告はトランプ大統領やクリントン元大統領らとの親交でも知られ、
スキャンダルは7月のアコスタ労働長官の辞任にもつながっていた。

被告は 2002～05 年を中心に、
ニューヨークやフロリダ州の自宅などで、

性的行為で少女に金銭を支払ったとして、
人身取引の罪などで起訴され、保釈請求は拒否されていた。

被害者には当時 14 歳の少女が含まれていた。

被告は、過去にもフロリダ州で同様の罪で有罪になった。

ただ、司法取引で重罪を回避させたとして、当時担当検事だった、
アレグサンダー・アコスタ氏への批判が高まり、
同氏は労働長官を辞任した。

(転載貼り付け終わり)

副島隆彦です。

このジェフリー・エプスタインは、7月6日に、
パリから戻ったところを、逮捕されていた。

この男は、アメリカの 政財界の、頂点を作っている、
支配階級 (ルーリング・クラス) の 人間たちの、元締めを、
この20年ぐらいやっていた人物だ。

あとの方に、別の新聞記事4本（毎日新聞と日経新聞と、ブルームバーグ）と、ジャパン・タイムズ紙の7月11日に、載った、

アメリカのシンジケート・コラムニストの調査報道の記事の英文 “ Pedophile Island ” 「ペドフィリア・アイランド」、少女、幼児性愛の儀式の島」という記事を書ける。

私は、この猟奇（りょうき）殺人事件が、極めて不愉快だ。なぜなら、アメリカの真の支配階級の、頂点にいる、人間たちは、こういう、儀式殺人に、

実際に、関わっている人々だからだ。

その儀式を主宰して、挙行してきた、ジェフリー・エプスタイン Jeffrey Epstein が、こうやって、証拠隠滅の口封じで、警察の中で、殺された。

これが、アメリカ、という恐ろしい国が、本当に、やって来たことだ。

今、アメリカの ネット（ウェブサイト）で、この ジェフリー・エプスタイン たち、秘密結社が、やって来たことが、ザワザワと書き込まれ、騒がれている。

私、副島隆彦 は、はっきり書く。

この エプスタインは、ボヘミアン・グローブ と、
グリッドアイアン（網焼き）・クラブ と 呼ばれる、

アメリカの超富豪たちが、極秘で、行ってきた、
儀式（リチュアル）の、主宰者 だった男だ。

イエール大学（コネチカット州の、ニューヘイブンにある名門大学）
には、スカル・アンド・ボーンズ （骸骨と骨の交叉）がある。

これらの秘密の儀式に、 トランプ大統領 や、
ビル・クリントン元大統領や、
イギリスのアンドルー王子（ チャールズ王太子の弟）たちが、
加わっていた、と、 報道された。

私は、はっきり書く。これらの 秘密結社の、
儀式では、多くの若い女性を、生贄（いけにえ）に、
献げる模擬儀式が、行われて、
そのあと、集団での乱交パーティが、行われる。

この様子は、映画「アイズ・ワイド・シャット」
“ Eyes Wide Shut ” の中で、描かれているとおりだ。
日本で入手できるのは、まだまだ、削除された部分の多い、
不完全板だ。

この映画を撮影して、作った、スタンリー・キューブリック監督は、
この映画が、公開されて、すぐに、死んだ。
いや、殺された。

キューブリック監督は、「アポロ計画の 月面着陸の捏造の映像」 を、
アメリカ政府の依頼で、
イギリスの シェパトン・スタジオ (MGM) で、撮影した。

アメリカの超 (ちょう) 財界人、大富豪たちの、
度を越した、異常な、儀式が、何が、問題か、というと、

殺人の犯罪が、実際に、行われるからだ。
生きた人間を、犠牲 (サクリファイス) の
供儀 (きょうぎ) に、本当に差し出す。

アメリカでは、幼児の誘拐事件がたくさん起きている。

それらの幼児は、この、超財界人たちの秘密の儀式で、
丸焼きにされて出される。

そして、それを、参加者たちが、一所に食べるのだ。

何という、おぞましいことを、
アメリカの支配階級 (ルーリング・クラス) の人間たちは、
やることか。

この秘密の儀式に、参加できない者は、
アメリカの 支配階級に、所属できない。

30歳代の、ドナルド・トランプも、成り上がりたかったので、
自ら、進んで、この儀式に参加した。

ここで、ビル・クリントン（のちに、政敵になる）と出会って、
トランプは、ビルの大統領選に応援の寄付をしている。

場所は、 ニューヨークの、北の方の、高級住宅街が、
ウエストチェスター群の、スカーズデール
辺りにある大邸宅のお屋敷だ。

普通の人には、近寄れない。

ここには、 慶応大学の NYの分校の校舎もある。

ニューヨークのダウンタウンや、金融街までの、地下鉄で、
一本で、下って来れるところにある。

クリント・イーストウッドの映画でも、こういう、
大邸宅の様子が、撮されたりする。

「アニマル・ハウス」という、
コメディアンのジョン・ベルーシが、作った映画に、

ハーヴァード大学の、フラターニティ と呼ばれる、
特殊な学寮（がくりょう。コレッジ）が、出てくる。

映画「007」の最新作に、秘密結社の
スペクター（亡霊、Spector）の集会の様子が出てくる。

秘密結社の女性版もある。ソロプチミスト、とか、
ソロリスト と呼ばれる、
支配階級の男と結婚した女たちの、特殊な 秘密結社だ。

彼女たちは、ブリッジをやる。

映画「キューティ・ブロンド」に出てくる、
パープリンを装う金髪の若い女が、襟の裏側のバッジを、
ハーヴァード大学のロースクール（法学部の大学院）に教授に、

チラとめくって見せたら、その教授が、
途端（とたん）に、青ざめるというシーンがある。

彼女は、優等で、ハーヴァード大学のロースクールを卒業する。

殺人の儀式 に加担して、そして、
人肉を供食（きょうじき）すると、もう、その人間は、

一生、その組織から逃げられない。
逃げたら、殺される。確実に殺される。

その代わりに、その結社で、認められた人間は、
30代の若さで、アメリカの大企業の副社長になれる。

なぜなら、

「お前は、どんな、残酷なことでも、平気で出来る。
3000人の労働者のクビを切れ、と言われたら、
それを、やれる男だ。」

だから、私たちの仲間なのだ。

私たちの仲間を裏切ることには出来ない。
裏切ったら儀式（オルメタ）に従って殺される 」

という、仕組みになっている。

日本では、ベンジャミン・フルフォード氏が、
10年ぐらい前、盛んに、この、

アメリカの支配階級の 秘密結社の 儀式の様子を、
隠し撮りされた、映像や、写真と共に、盛んに、公表した。

そこには、 大きな、岩で出来た 門柱の列と、
儀式用の 大きな祭壇があつて、
その周囲を、仮面を被った、会員たちが、

合唱しながら、松明（たいまつ）の灯を手にして、
ぐるぐると回る。

真ん中に、犠牲になった供え物の
人間の死体が置かれている。

ダイアナ妃も、死んだ（殺された）あと、
スコットランドの バルモラン城（ ビクトリア女王の居城だった）で、
3日3晩、その死体が、儀式に供されたという。

こういう恐ろしい世界がある。本当にある、のだ。

私、副島隆彦は、こういうことを書くと、
本当に、ますます嫌われて、忌避（きひ）されて、

世の中から、疎（うとん）じられて、タブーの中に、置かれる。

私でも、こういうことを書くと、
どれぐらい厭（いや）がられるか、よく、知っている。
そういう、私の人生の 30 年間だ。

だが、私は、もう、我慢しない。
この世に、本当に、実在する、悪魔（あくま）を崇拝する、

悪魔教（あくまきょう）の、信者たちの 存在を、
世の中に知らさなければいけない。

評論家の 江藤淳（えとうじゅん、66歳で死）氏は、
アメリカに大事にされた、日本を代表する言論人だった。

だが、彼は、アメリカによる日本支配のことを、
ウドロー・ウイルソン研究所や、ハーヴァード大学に、
研究員とした、招待滞在している間に、徹底的に調べた。

江藤淳も、秘密結社に入っていた。

そして、鎌倉の自宅で、無惨な死に方をした。
彼の周囲の人たちが、ボソボソと、
ずっと噂話をしているのを、私は聞いている。

江藤淳を、あれほど持ち上げていた、文藝春秋 も 新潮社も、
江藤淳の追悼号、の一冊も出さなかった。

江藤の弟子筋に当たる、評論家、学者たちも、
ピタリと止んで、全く何の発言もしなかった。

「私は、妻を失って、もう、亡骸だ」という、
2, 3行の ワープロ書き の文を遺書とされた。

江藤は、風呂場で、手首を切って自殺、とされるが、
そのあと、応接間のテーブルの上で、大の字で、
死んでいた。

まさしく、裏切り者への、 死の儀式、オルメタだ。

私は、これまでに、自分が知った限りのことを、書いて、
皆に、伝えなければいけない。

もう、書かないで、済ますことは出来ない。

私自身は、そういう 秘密結社（ザ・シークレット・ソサエティ）に、
入ったこともないし、呼ばれたこともないし、
近寄ったこともない。

少しだけ、そういう団体に、危ない目に遭ったことはある。
サッと勘づいて、用心して、近寄らなかった。

だから、私は、組織の裏切り者（トレイター）ではないので、
直ちに、殺される、ということはない。

それでも、ずっと、こういう この世の、
真実の暴（あば）き の 言論を、臆（おく）することなく、
勇気を持って、書いて来た。

だから、私に、何か起きたら、その時は、覚悟している。
私のことを、毛嫌いする者たちは、悪魔教の側にいる人間たちだ。

目下、「韓国、死ね！」 とか、喚（わめ）いて、
韓国を、見下し、憎しみを込めて、
唾棄（だき）する人間たちが、

日本の、ゴロツキ右翼たちに、たくさんいる。

自分こそが、韓国人に近くて、韓国、朝鮮人 の 血が
流れているものだから、なおさら、韓国差別を、絶叫する。

碌（ろく）でもない人間どもだ。

韓国人と日本人は、仲良く、同じ東アジア人として、
理解し合って、生きなければいけない。

日本人で、NYのこういう秘密の儀式に、参加している、
のが、竹中平蔵（たけなかへいそう）のような人間たちだ。

恐ろしい者たちだ。

人間を取って食う、ということ、徹底的に、仕組まれて、
叩き込まれた、アメリカの手先どもだ。

こういう悪魔教の 結社の 儀式は、カリフォルニアでも
行われている。カリブ海の島々でも行われる。

それと、東アジアでは、フィリピンに、施設が 有る。

フィリピンの首都マニラの 北の方に、モンテルパという、
刑務所や、捕虜収容所だった 都市がある。

そこには、フィリピンの 売春婦たちでも、
近よりたがらない、恐怖の町だ。

湖が有って、その真ん中に、島があって、そこには船で渡る。

そこで、恐ろしい儀式をやらされる。

そういう儀式に連れて行かれて、
2度と、普通の正常な人間たちの世界に戻れなくさせる。

日本の自民党の政治家たちだけではない。

民主党の 指導部だった、前原誠司（まえからせいじ）や、
野田佳彦（のだよしひこ）たちは、松下政経塾という、
恐ろしい政治宗教のばい菌に、

完全に感染した組織の出だが、そのモンテンルパの
秘密の儀式に、同僚の民主党議員たちを、連れて行って、
恐怖のどん底に、陥れて、それで、逃げられなくした。

日本国内でも、儀式殺人は、起きている。

15年ぐらい前に、栃木県の 日光市 の山林で、
誘拐された少女の死体が、見つかった。

警察が捜査して、それがどれぐらい異常な、
猟奇的な殺人であったかが、当時、少しだけ騒がれた。

見つかった少女の死体からは、全身から血が抜かれていた。
そして、山林の崖（がけ）から投げ捨てられて放置されていた。

儀式に使われたあと、こように死体を放置するのも、
彼らの手口だ。

警察が犯人を捕まえることが出来るはずがない。

私は、その事件があつて、1週間ほど経（た）っていたが、
日光東照宮の会館で、今市（いまいち）市と
日光市の青年会議所（ 全国の青年「商工」会議所は、
麻生太郎が握っている） に呼ばれて、講演をしている。

その時に、会員の経営者の息子たちが、脅えながら、
私に、事件のことを話してくれたから、私は覚えてるのだ。

私は、これまで、東京の 都心の大きなホテルに、
必ず、2つぐらいずつ有る、ロータリー・クラブの
卓話（たくわ）という 招待客を招いて、

話をさせる機会に、呼ばれたことがある。

そこで、私は、ズケズケと、
「皆さんの、組織の、日本で、一番上の幹部たちは、
アメリカに連れて行かれて、相当に、危険な、
儀式に参加させられています」

と、言った。

そうしたら、「そんなことはないよ」と、強く、
拒絶されて、それから、私は、ロータリーやら、
全国の商工会議所の講演には、呼ばれなくなった。

ところが、何年かしてから、その 都心の大型ホテルを本拠にしている
ロータリーの支部長が、電話をしてきて、

「副島さんの言うとおりだ。

幹部たちは、アメリカで、恐ろしい儀式をやらされているらしい。

恐ろしいことだ」

と、私に、正直に、教えてくれた。

麻生太郎のような、吉田茂の血を引いている、
ということで、ヨーロッパの各国の旧貴族たちが、作っている、
秘密結社に、正式に張っている者ものいる。

だか、風体（ふうてい）からして、麻生太郎たちは、
暴力団だ。ボルサリーノの帽子を被って、
ド派手なバレンチノの背広を着ている。

そして、鴨打ち
の真似をした、クレイ射撃をする。

安倍晋三、菅義偉（すがよしひで）、橋下徹 たちが、
統一教会 Moonie 、今は、「世界 平和 統一 家族連合」だそうだ、
に入って、同じような、秘密の儀式をやっている。

資金源は、笹川陽一が握っている、笹川財団だ。
笹川陽一が、今の、日本のキングメイカーだ。

首相経験者たちを、
富士山の北の、 鳴沢村（なるさわむら。旧 かみくいし 村。
オームの サテアンの あった。
樹海を含む） に、集めて、

豪勢に、日本の先行きを、大暴力団の大親分たちの
勢揃い、そのもので、やる。

何という 下品な連中だ。これが、私たちの 日本国の、
一番、上の奴らが
やっている ことだ。

何という、汚れた国だ。

恐ろしい、真に汚れた 悪魔を崇拝する人間たちに、
私たちの国は、支配、占領されているのだ。

私たちは、身構（みがま）えて、用心しなければいけない。

アメリカ帝国 は、ここまで、腐敗した、凶悪な、
支配階級、超（ちょう）財界人たちによって、動かされている国だ。

このことを知ると、中国共産党 の 一党独裁 の
国の方が、独裁状態が、丸見えに見えて、

まだ、正直で、まともだ、という考えになる。

自由主義と人権重視と 民主政治 を、言っている、
欧米 の方が、本当は、ド穢（きたな）く、
腐り果てた世界 なのではないか。

この汚れた人間たちを、すべて、白日の下に晒して、
徹底的に、ばい菌の駆除をして、撃滅して、
すべて退治して、滅ぼさなければいけない。

エプスタインの殺され方は、30年前に、散々、週間文春で、
騒がれた、あの「ロス疑惑事件」の
三浦和義（みうらかずよし）の殺され方と、そっくりだ。

三浦和義は、いいかと思って、グアムにちょこっと、
旅行に出て、アメリカの警察に捕まり、

LAPD(エル・エイ・ピー・ディー) ロスアンジェルス市警 に
連れて行かれて、そして、隣の房の 黒人の殺し屋に、
クビを締められて、殺された。

ロス市警には、ジミー佐古田（サコダ）という、
日系人の大幹部がいた。

このジミー佐古田が、

「オレたち、LAPD に、散々、恥を掻かせやがって」と、
三浦和義を、処分した。

ジミー佐古田自身が、マフィアの暴力団の大幹部 だと、
言われていた。

アメリカというのは、こういう腐敗の限りを尽くした、
恐ろしい国だ。

私は、思い出すと、三浦和義 という、小学生時代からの、
生来の犯罪者体質（ターキー水之江滝子 の実の息子） から、
手紙を貰ったことがある。

私が、「欠陥英和辞典の研究」を書いて、威張り腐った、
英語辞書と 日本英語学会の 元締め、
研究社と、東京外語大学の教授どもから、裁判にされて、
闘っていたときだ。

三浦は、週刊誌の記事を、
収監されていた拘置所の中かで、読んだのだろう、
私の弁護士に宛てて、「一緒に闘いましょう」と、細い、
女のような文字で、書いて来た。

私は、無視した。

三浦和義は、ロスアンゼルスで、
奥さん殺し（通り魔の殺害に見せかけた）と、

そのあとの 保険金詐欺 をやったが、
日本の裁判では、証拠不十分になって、無罪となった。

そして、LAPD の
ジミー佐古田に殺された。

アメリカは、一番、上の方が、腐敗の限りを尽くしているので、
国家として崩壊しなければ済まない。

それは、トランプという、今や、発狂したような、
独裁者になっている男が、

あと、4年、大統領をやって、それが終わる年だ。
すなわち、2024年だ。

トランプは、極悪人の巣となった、
アメリカ帝国の
最後の 墓堀り人（グレイブ・ディガー、grave digger）になる。

副島隆彦記

副島隆彦・学問道場の重たい掲示板より

<http://www.snsi.jp/bbs/page/1/>

=====

以上です！！

いや～私はこれを読んで、「すごい文章だな」
と思ったのですが、

ただ上の内容ってのは副島先生はさすがに書籍では
今まで書かれていなかったと思うけど

セミナーではおっしゃっていたことなんですね。

おそらくずっと副島先生が言いたかったことが
上の内容なのだ、と私は感じました。

おそらく副島先生が命をかけて書いている文章です。

それで、この上の内容というのは大事でして
副島先生が書かれています

「

少しだけ、そういう団体に、危ない目に遭ったことはある。
サッと勘づいて、用心して、近寄らなかった。

」

これが大変大事な態度なんですね。

というのは、今号で扱った、副島先生の言論だけ
おそらく多くの方は「本当かよ・・・そんな世界あるのか？」
なんて思うけど

私のメルマガではそういう結社はどうも存在して
るのは以前にちよくちよく書いていたわけです。

というのが、このエプスタインってのは
元々ファンドのトレーダーなんだけど

あなたはきっとトレードなりビジネスで財を作ろうと
思ってるわけですよね？

が、

これは大変注意しないといけないこと、として

あなたが稼げるようになってくると

やはり「変な人」ってのが近づいてくる。

本当です。

この際に「危ないぞ、この人らは」と気づいたら
さっと退く、のが大事だったりするんですね。

というのが、今なんかは例えばフリメなんかは
ネット上で色々書く人間が出てきたから

最近では表に出てきて「私はフリメの会員だ」と
言う人も出てきたけども、

昔は「本当にあるのか誰も知らない都市伝説」と、
されていたわけです。

それで私も労働者のころは
「そんな団体がいるのかどうか、私も分からない」
って態度だった。

が、これが自分で稼げるようになると
自営業者の人脈ってのができるんですけど、

ここでやはりこの類の変な団体、に入ってる自営業者って
結構いるんです。

ちなみに大体有名人です。

それで本当に彼らはそういう儀式なり、参加してる
って噂を私も聞いたことがあるんです。

映画の中だけの世界、と思いきや
実はあの映画ってのは実話を元に作られてるわけです。

ちなみにトレードとかFXとか株とか
あとはビジネスなんかで成功してる人たちに

この類の人は近づいてくる傾向があって
金持ちを取り込む、のでありますよ。

ちなみに声をかける前にちゃんとその金持ちたちの
発言を見て 思想分析をした上で声をかけてるようだ。

というのが私が知ってる人でも
私は近づいていないけど

どうもそういう団体の人、つてのがいるわけです。

これは本人は言っではいけないらしいのだけど、
やはり色々な人に勧誘したりするから
そういうところで漏れて伝わってくる。

ちなみに個人的には2013年くらいから～
なんだけども、

このインフォ系で、変なマーケティング
が流行したんです。

まるで新興宗教のような、

演者が泣く演技したり、
あとは講師が大きく宗教の教祖みたいに手を広げて
救世主のように気取ったような

そんなLP・・・

これが乱立しました。

ちなみに私はそれらと距離を置いていたのだけど
これは私は「おそらくあれは背後にそういう団体がいるだろう」
と判断したから、ですよね。

というのが、私が聞いて知ってるのが
そういう変な儀式やってる団体ってのは

おそらくやくざのようなもので
いわゆる上納金みたいなのがあって、

そこでどうしてもその会員たちがネットで変なマーケティングをして
それでいわゆる 情報弱者? っていうのか
そういう人らを狙うマーケを仕掛けてるんだらう

と私は色々な情報を元に判断していたわけで
これはおそらくそうなんです。

それで日本の各産業、業界にそういう人らってのは
入り込んでいるんですよ。

私も労働者のころはそういうのは知らなかったんだけど、
色々情報を得るうちに、

どうもそういう危ない団体とかそういう人らが
暗躍してるのだ、

っていう日本の実態に気づいたわけです。

といっても私は見たことがないですから

それは色々な信頼できる自営の友人たちの
情報だったりもするのだけど

そこでみな、そういう団体とかかわりたくない人らは

「なんとかそういう団体とは一切接点を持たず、
関わらず、独立して
商売、投資をやっていこう」

と話していたものです。

ちなみにそういう何もそういう変な団体とつるんでない
人らの自営の人らの商品は
かなり地味な傾向があって

真面目に検証しましょう、とかそういう内容ばかり
なんだけど、

そういう、変な団体とは関わらず自立してる
人と交友を深めるべきなんですね。

こういうことこそ、**学校で教えてくれない知識、**
だと思います。

(学校では絶対これは教えられない・・・笑)

ちなみにこれは投資の話にもなるんだけど
そういう変なつながりがある人ってのは

必ず、「絶対儲かる」とか
「利益ばかり」の話をするものなんです。

これは見分ける重要な指標です。

市場の不確実性とか一切無視していて

「目がよどんでる」んですね。

それでよく最近「SNSを通じて人脈広げよ〜」ってのが
あるけど

そこで危ない人というのは一定数いるから
それを見分けるって事が大事です。

ここで重要なのが
「ちゃんとその人は本音で話してくれる人なのか」
とかですよ。

こういう危ない人ってのは私は人生で
独立してから何人か見てきたのだけど

私はトップ営業マンでもあったから
相手が本心で、本音で話してるか

建前で話してるか一瞬で見抜きますが

そういうところで
こういう団体の人ってのは
本音で話さない特徴ってのがああるんです。

私は政治学の話もかなり詳しく深くするけど
そういうタイプの人はその反権威的な話が苦手です。

自分がその民衆を陥れてる一味であるから。
だからそういう話をしたら

「こいつは騙して引き込めないぞ」ってことで
さ〜〜と消えていく、本当に。

だから今の時代は自営業なんかになって
自立する人が若い人で私も含めて増えてるけど、

そこで付き合う人を選ぶってのも
大事なことです。

ちなみに、そういう人ってのは私が仲間うちで聞くのが

日本でいうと、
六本木で豪遊してることとかが大変多いわけで

金遣いが荒いのが特徴ですよ。

もちろんそうじゃなくて単純に金遣いが荒い人もいるけども、
おそらく自分がやってることに哲学がないから
そこで単なるプロパガンダで得た金だから

自分の下にそのカネを留まらせたくないっていう
気持ちがあって豪遊してカネを散財するんだろう、と思います。

それでこんな人ってのが東京には
特に六本木周辺にはたくさんいるのだ、

ってのが実は私がそういうのに属さない
純粹な？ というと変な感じだけど

そういう商売人、投資家である友人たちと
話してることでもありますよね。

それで上記のような話は自営業者の間で
コソコソと噂されて、いわれていた話なんだけど、
だから私なんかは多くの方は理解できないけど

副島先生が本当のことを書いているってのは
理解できるんですね。

だから、世の中は怖いわけでありまして、
こういう話はまさにその一味のマスコミたちは言わないのだけど
私たちは

「そういうのもあるのだな～
気をつけよう」

と考えるのは大事です。

本当にやくざのような世界だけど
そういう世界があるので、

まさに人肉食べてそれで犯罪共有して
それで逃げられなくする、ってのはどうも上層部では
普通にあることなので

恐ろしい話だけでもそういうのも知っておくのが大人ですね。

それでさらに書くと、

どうも今回のジェフリー・エプスタインの暗殺ってのは
裏がありますよね。

ちなみにエプスタインは、イスラエル諜報機関のエージェントであった
という話が噂されてます。

それで彼がやっていたことってのが
まさに上に書かれてるように世界の著名人たちに
児童買春を紹介して、

それで14歳くらいの女の子と行為をさせるわけですね。

そこでは当然ですが隠し撮りをしているんだけども、
そこで後で脅すわけです。

それで著名人たちを脅してイスラエルの傀儡として
働かせるっていうことをやっていたというのが
今指摘されてることですよね。

それでトランプというのは
メルマガで書いているけど

親イスラエルのふりをした反イスラエルの人です。

ここでトランプはエプスタイン関連を捜査して、
そしてアメリカの上層部に入り込んだイスラエル諜報網を
破壊しようとしたけども

エプスタインが「真実」を言う前に殺された
ってのが本当のところでしょう。

イスラエルのモサドなんかは
この辺が大変得意で、

脅し、騙し、詭弁、買収、盗聴、盗撮、ネットのハックなんかを
駆使してそれで敵を自滅させてきたわけですが

その辺は諜報機関の動きとしてはやはり怖くもあり
すごいところでもありますが

イスラエルやアングロサクソンってのは
こういう諜報分野がやはり強いわけです。

中国も最近はこの諜報分野が強くなるでしょうが
日本は・・・やはり戦後は非常に弱くなってるのが
現状ですよね。

ただ最近はそのイスラエル諜報機関なんかも
以前ほどの力がなくなってきた

ってことでしてこれが今のトランプの覇権力になってきてる
わけですが

例えばトランプはイスラエルに最近「民主党に味方するな」
ってことで

ここで圧力をイスラエルにかけてまして、
そこでイスラエルはそれに従わざるを得ない状況になってます。

イスラエルがアメリカで生き残るには
民主党と懇意にしていくしかなかったのだけど
トランプにそれが封じられている。

それでイスラエルはトランプの思惑通り
まんまと民主党と対立させられてしまってます、

そこでトランプにしか頼れないという状況になっていて
実は追い込まれている。

それでアメリカの大統領選挙で言いますと
アメリカの大統領選挙ってのはイスラエルが支持する候補が勝つ傾向
があるんですよ。

それでトランプはイスラエルさえも押さえ込んでるから
やはり大統領選挙はトランプ勝利となる確率があがってるわけです。

それでトランプはそこでイスラエルの影響力を下げて、

そしてアメリカ帝国覇権放棄の戦略を達成しているわけで

実はここでトランプがイスラエル諜報機関でさえも
制覇しだしてるとるのが私が注目する点ですよ。

だから今回アメリカでコソコソと、副島先生が書かれてるような

秘密儀式の話なんかも公に出始めているのは

まさにこのアメリカの軍産官僚やイスラエル諜報機関の

弱体化を示しているんでしょう。

だから、こんな恐ろしい話が今まで隠されていたけど

これからどんどん出てくる。

「陰謀論とか都市伝説とかテレビで言っていたものが

真実であったではないか。

そうかそういう言葉を使って真実に目が向くことを

阻止する役割がテレビだったのか」

と人々が気づいてくるわけです。

そこで日本では最近 NHK をぶっ壊すの

N 国党が台頭してきてるのも

こういう政治ダイナミズムです。

それで、ここでアメリカの民主党内はどうなってるのか？
って言いますと

民主党内も

簡単に言うと

「（おそらく変な儀式に出てしまった）エスタブと
反エスタブ」で分かれてまして、

このエスタブは軍産官僚たちでもありますが
ここで結構「まっとうな左派」がまさにこの
民主党の主流派と戦いだしてるんですね。

だからアメリカ民主党といっても一枚岩ではなくて
そこでも「エスタブ VS 反エスタブ」の戦いが
発生してます。

この反エスタブは極左なんだけど、
そこでトランプなんかの戦略を見ると

民主党のスクワッドっていう左派がいるんですけどね、
彼らにわざとトランプが喧嘩売ってる。

それで意図的にトランプは反エスタブの左派を強化してる
ってのが現状です。

だからこれが大事で

「トランプと民主党左派（反エスタブ）が表向き戦うようにして
協力して、
軍産エスタブを弱体化してる」

ってのが構図ですね。

これは最近の日本人には分かりやすくて
N国党（右、共和党に当たる）と
れいわ新撰組（左、民主党の左派にあたる）

がまるで戦うようにして
反エスタブで連携する構図、

を想像したら分かりやすいと思います。

だからアメリカでは表向き戦ってるようですが

共和党のトランプたちと
民主党の主流派ではなかった左派たちってのが
裏では協調して反エスタブの動きを作ってますね。

実際のところは、アメリカが第2次世界大戦で覇権国になったんだけど、
アメリカの覇権戦略ってのは本当は

イギリスとイスラエルの諜報機関に牛耳られてきた
わけです。

が今はイスラエルの対米影響力は低下、
およびイギリスも EU 離脱で危機となっていて

アメリカを支配できなくなっている。

こういう見方をインテリジェンス研究とか言うんだけど
日本でも一部の私大ではインテリジェンス研究の授業が
政治学部ではでき始めてるから、

この辺の真実が徐々に私たち日本人にもこれから
伝わってくることでしょう。

それで、最近分かってきたことってのがあって
それがアメリカ自身は単独の帝国覇権なんて
欲していなかったってことです。

それよりはイギリスやらイスラエルやら日本やらの
同盟諸国の都合で

アメリカってのは帝国であることを強要されていた
ってこういう本当の姿が最近は見えてきてる。

実際に私は鳩山元首相のセミナーで聞いたけど
彼が2015年くらいのそのセミナーで
言っていたのが

「本当は最低でも県外っていう
自分たちの考え方はアメリカは理解していて
反対するはずがなかったのだ。

けど、外務官僚たちが裏で勝手に交渉を進めて
政治家の代わりに決めてしまった」

ということを書いていて、それでその際の
極秘文書3枚を見せてくれたけど・・・

これは田中宇先生も最近書かれてるけど
アメリカの帝国覇権ってのはイギリスやイスラエルや日本なんかの
同盟諸国の都合で維持されていたってのが

分かってきてるのが2019年でして
これは最新の政治分析です。

「世界で民衆を苦しめる、世界各国の官僚機構が
どんどん覆される中、

なぜに日本の官僚機構はここまで強いのか」

と、政治研究してたら必ず思うものなんだけど、
それは「日本人は自分が幸せではないと感じてる人の比率が
やたら高い」

ってところとつながってるわけですね。

ただ最近では電通の闇の問題なんかを
N 国党がやってるし、

私の弟も電通の関連会社に入って数日で自殺してるんだけど、
そういう今まで隠されてきたものが

反エスタブの世界的な流れの中であぶりだされてきた
ってことです。

だからこれから驚くべきニュースみたいのが
増えてくるでしょうね。

最近では多くの人気が気づきだしてるけど
なんとなく表向きは綺麗に見えていた世界は

実はすごい腐敗していた
って話ですね。

ただ最近ネットの影響もあり
それに気づく人も増えてきた感じはあります。

それで怖い世界ってのは存在するってのが
最近表にも出てきて英語圏から先にそれが
話されるようになってきてるけど、

そういう世界には近づかないように
私たち自営業者たちは気をつけるのも大事ですね。

欲をかかずコツコツやるのが大事です。

それでは！

ゆう

☆☆☆☆★The-Third システム☆☆☆☆★

⇒ http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/the_third/

※期間限定での公開となります
